

## 平成21年度の取組状況について

### 1 「エコ モビリティ ライフ」に関する普及啓発

#### (1) 「あいちエコモビリティライフの日」(エコモビの日)におけるPR及び実践

- 「エコモビの日」のPR資材の作成
  - ・ ポスター、チラシ、グッズ(ガムパッケージ型ふせん)、タスキ、のぼりを作成し、各種イベントや会議等で配布・使用
- スタートアップキャンペーン
  - ・ 10月3日にはアピタ長久手店、10月3日～4日には名古屋まつり会場において、「エコモビレンジャー」によるパフォーマンスやクイズを実施するとともに、チラシやグッズを配布
- ターミナル駅や街頭におけるPRキャンペーン
  - ・ 「エコモビの日」のスタートである10月7日以降、毎月の「エコモビの日」に、県内各地でグッズ等を配布
- メールや放送などによるPR・働きかけ
- 広報誌やイベントを活用したPR
- 「エコモビの日」に合わせた「エコ通勤デー」の実施



(2) 電子媒体を活用した普及啓発

○ ウェブページの作成・活用

- ・ 愛知県交通対策課のウェブページに、「エコ モビリティ ライフ」の概要や実践方法、「エコモビお得情報」、協議会の概要などをまとめた「一知って得するエコモビ実践ガイド」を作成

(<http://www.pref.aichi.jp/kotsu/ecomobi/>)

○ メールニュースの配信

- ・ 構成員に対して、関連する取組やイベント、トピックスなどについて「あいちエコモビメールニュース」により情報提供



(3) キャンペーン・各種イベント・取組などによる普及啓発

○ 「エコ モビリティ ライフ」促進モデル事業

- ・ コミュニティ、自治会、学校、NPOなどから「エコ モビリティ ライフ」の促進につながる取組の企画提案を募集し、選定された下記の5事業に対して、県が実施に係る経費を支援

提案団体名 (所在地)	主な事業内容
尾張旭市営バス「あさぴー号」を育てる会 (尾張旭市)	市営バスの認知度の向上と利用の促進
下山ささゆりバス委員会 (岡崎市)	乗合タクシーを利用した都市住民との交流事業 (ウォーキングツアー) の実施
豊田市エコ通勤をすすめる会 (豊田市)	公共交通機関の利用促進のためのサイクルシェアリングの実施
日本福祉大学経済学部 チーム・エコモビ (美浜町)	とことこバス (常滑市) を活用した体験ツアーの実施
リニモねっと (長久手町)	「リニモとことん語る会」一交通まちづくりからエコモビリティライフを考える一の開催



- あいちコミバスラリー
  - ・ 市町村が運行しているコミュニティバスに乗って、車内に掲示されているキーワードを3つ集めた応募者から抽選で図書カードなどをプレゼント（平成21年12月2日（水）から平成22年2月10日（水）までの応募期間中188通の応募）
- あいちエコモビリティライフ広報キャラバン隊によるPR
  - ・ 広報キャラバン隊を組織し、県内各地延べ40か所において、グッズ（ポケットティッシュ）の配布やのぼりにより、「エコモビリティライフ」をPR



- 各種イベントを活用した普及啓発
  - ・ COP10開催1年前記念行事やなごやカーフリーデー、とよはしバスの日イベントなど11のイベントにブース出展して、「エコモビクイズ」やアンケートを実施。また、市町村や各種団体が主催する約70のイベントや会議等でチラシ・グッズを配布
  - ・ 「バスの日イベント」や「公共交通に親しむ日」など関連イベントの開催
  - ・ 研修会、出前講座、シンポジウムなどの取組
  - ・ 公共交通利用促進イベント、ウォーキング大会などイベントを活用した普及啓発
- 広報媒体を活用した公共交通の利用促進の呼びかけ
- モビリティ・マネジメント※の実施

※ モビリティ・マネジメント…1人ひとりのモビリティ（移動）が、過度な自動車利用から公共交通等を適切に利用するよう自発的に変化することを促す、コミュニケーションを中心とした交通政策

## 2 エコ通勤・エコ通学への転換促進

### (1) エコ通勤・エコ通学の働きかけ

- モビリティ・マネジメントによるエコ通勤転換の働きかけ及び手引きの作成
  - ・ 市町村や企業・学校等の協力を得て、310社・1大学の担当者及び16社・1大学の従業員1,140人を対象に、モビリティ・マネジメントによるエコ通勤促進の取組を実施し、調査結果を踏まえて、企業等がエコ通勤に取り組むための手引き「エコ通勤の進め方」を作成

- リニモ沿線地域の住民への働きかけ
  - ・ リニモ沿線地域において、リニモの利用促進を図るため、長久手町の住民約4,000世帯を対象としたモビリティ・マネジメントを実施
  - ・ リニモ定期券所持者（中学生以上）を対象とした「通勤・通学レンタサイクル」（無料、140台）を実施
- 県内各地におけるエコ通勤の促進

## （2）「エコ通勤デー」や「エコ通勤」運動の推進

### 3 パーク&ライドの普及拡大

#### （1）リニモ沿線地域におけるパーク&ライドの普及推進

- パーク&ライド駐車場の運営
  - ・ リニモ「愛・地球博記念公園駅」北側の月極パーク&ライド駐車場（231台分、月額1,500円）を地元市町と共同で運営
- パーク&ライドの普及推進に係る調査
  - ・ リニモ沿線の長久手町・日進市住民の移動実態やパーク&ライドの需要動向を把握するアンケート調査（1,526世帯）とともに、瀬戸市南菱野地区の住民に対して、パーク&ライド駐車場の利用促進に向けたモビリティ・マネジメント（1,550世帯）を実施

#### （2）県内各地におけるパーク&ライドの普及推進

- 店舗利用型パーク&ライドの普及推進
  - ・ 大型店舗の既存駐車場を活用する店舗利用型パーク&ライドを県内5店舗で実施
- 市町村におけるパーク&ライドの普及推進

### 4 公共交通の利用に対する動機付け

#### （1）施設等における公共交通利用者への優遇措置の導入・働きかけ

- 公共交通利用者への観覧料割引（エコモビ割）
  - ・ 愛知県美術館企画展等において公共交通利用者の観覧料割引（エコモビ割）を実施
- 文化施設、民間施設等における公共交通利用者への入場料割引の働きかけ
- 公共交通利用者へのサービス提供

#### （2）交通エコマナーの普及促進

- ・ 運営主体との連携・協力のもと、イベントや駅・バス車内などにおいて、EXPOエコマナーを発行

## 5 その他

### (1) 公共交通の利便性向上に向けた取組の推進

- 「リニモビ」の運用
  - ・ GIS（地理情報システム）の地図上で、リニモ各駅に接続する路線、バス停、時刻表などの様々な情報が、パソコンや携帯電話から取得できるホームページ「リニモビ」を運用
- バスマップやエコ交通マップ、公共交通マップなど利用者向け地図の作成



### (2) 自転車による移動の推進

- 自転車マップの作成など自転車を利用しやすい環境の整備
- レンタサイクル事業、コミュニティサイクル事業などの推進

### (3) 環境にやさしい自動車利用の推進

- EV・PHVの普及促進
- エコドライブ講習会の開催
- カーシェアリング事業の推進

### (4) ITS（高度道路交通システム）の推進

- ITSの推進を通じた、公共交通の利用促進、移動の利便性・快適性の向上